

平成 18 年 7 月 13 日
(社) 日本鉄鋼連盟

「ワークショップ」実験の先生 募集

科学技術館鉄鋼展示室「ワークショップ」の演示要員募集要項

1 . はじめに

日本鉄鋼連盟では、科学技術館に出展している「鉄鋼」展示室の全面リニューアルにあたり、12月1日から運用される同展示室の「ワークショップ」の演示要員（通称：実験の先生）を募集します。

2 . 職務内容

鉄鋼展示室内で実施する演示実験及び工作教室等のインストラクション業務
上記に係るプログラムの企画への参画
展示解説に関する業務
鉄鋼関連施設との連携・調整活動に関する業務
展示室内等における入館者の安全管理業務
その他入館者サービスに関わる事項
鉄鋼展示室関連ボランティア組織のサポート

3 . 応募対象

鉄鋼連盟会員会社のOB

4 . 応募条件

科学技術館全般に係わる事項を除き、鉄鋼連盟の指示に従うこと。
鉄及び金属全般に関する専門知識を有すること。
教育的な視点に立ち、子どもたちに対し温厚かつ冷静に対応ができること。
演示（パフォーマンス）能力を有すること。
安全管理、備品管理能力を有すること。
新しい実験プログラムや演示方法等を考案し、試作する意欲を有すること。
鉄鋼関連博物館と科学技術館との連携、情報交換と人的交流等、センター窓口としての役割を果たせること。
募集年齢は60歳から65歳程度まで。

5. 選抜方法

書類審査後、面接試験を実施し選考します。なお、その際、出身会社に照会させていただきます。

書類審査 平成18年8月31日(木)までに通知します。

面接試験 平成18年9月8日(金)頃に予定しています。

採用人員は2名程度です。

6. 応募手続

応募書類

a. 経歴書(写真貼付)

b. 健康診断書

c. 自己推薦書(専門性と特技、公的資格、小論文「日本におけるこれからのものづくり教育について」800~1,200字程度)

提出先

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

財団法人日本科学技術振興財団 科学技術館事業部

「鉄鋼展示室“実験の先生”応募」係 宛

応募期限

平成18年8月21日(月)(当日必着)

7. 処 遇

科学技術館の運営母体である財団法人日本科学技術振興財団と直接、雇用契約を締結していただきます。

身分は財団の嘱託職員として採用されます。

契約期間は契約日から1年間とします。

但し、協議により更新は可能ですが、最長5年までとします。

勤務場所は東京都千代田区北の丸公園2番1号 科学技術館4階鉄鋼展示室

所属は財団法人日本科学技術振興財団 科学技術館事業部

勤務条件は下記の通り。

a. 就業時間 9時00分~16時00分

b. 給与 基本月額：115,000円

c. 賞与 夏期及び年末：各150,000円

d. 勤務形態 3日勤務・2日休みの繰り返しによる変則勤務

e. 諸手当 通勤費、時間外手当、

f. 休日・休暇 5日のうち2日休み、有給休暇：10日 夏期休暇：2日

g. 福利厚生 ・職員食堂の利用 ・契約保養所の利用
・各種社会保険の適用

8 . その他

勤務形態は、3日連続勤務・2日連続休暇の反復勤務を原則とし、土日・祝祭日もこの中に組み込まれますので、出勤頂くことがあります。

博物館の諸業務を、情報を提供するサービス業として捉え、すべての来館者にお客様として接する事が求められます。

採用後に、科学技術振興財団による事前研修を受講していただきます。

実験の頻度は、1日4～5回（1回あたり20～30分）の予定です。

実験等の空き時間には、来館者への展示解説を積極的に行い、常に安全管理意識を持って展示室に立つ事が求められます。

調べ事や他館との連携調整、また一時の休息等で展示室内バックヤードを利用することができます。

年間を通して、時季により一日の来館者数に、かなりの格差があるため、演示実験等で相対するお客様の数にも相当のばらつきがあります。また一定のルーチンワークでなく、様々な状況変化に見舞われる環境の中で、即時対応できる適応力が求められます。

本募集についての問い合わせは、下記に御願ひ致します。

財団法人日本科学技術振興財団 科学技術館事業部

次長 山口 勝 TEL 03-3212-8544 FAX 03-3212-8540

E-mail yamaguti@jsf.or.jp

応募書類は返却しません。

応募書類は、本目的以外に使用しません。

個人情報保護の見地から応募に関する秘密は厳守します。

合否についての照会は、一切受け付けません。

以上